

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；

創立： 1985 年 3 月 27 日； RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；

電話： 059-383-7077； FAX： 059-383-8501；

E-Mail： info@rotary-suzuka-west.org； http： //www.rotary-suzuka-west.org/

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール； 例会日： 火曜日； 例会食事： 12： 00； 例会： 12： 30-13： 30；



第 1623 回例会 2019 年 12 月 10 日(火)

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール

例会進行： 柴田友美 S A A

開始： 12： 30 終了： 13： 30

点鐘： 会長 服部高宣

ソング： 我らの生業

ソングリーダー： 服部高宣 会長

会長挨拶

服部高宣 会長



会 12 月は、R I の 6 大重点項目の一つである「疾病予防と治療月間」ということで、先週はポリオ撲滅運動についてお話をさせて頂きました。しかしロータリークラブは、ポリオ根絶以外にも、「疾病との闘い」分野で活動する 13 のロータリアン行動グループを作り、マラリア、エイズ、アルツハイマー型認知症、多発性硬化症、糖尿病など、さまざまな疾病の予防と治療に携わっています。また、ロータリー財団の補助金が一番多く役立てられた項目もまた、「疾病の予防」であり、ロータリークラブがいかに力を入れている分野であるのかを窺い知ることが出来ます。

先日から、芸能人の薬物所持による麻薬取締法違反での逮捕が、ニュースで話題となっておりますが、ロータリーの 13 の行動グループの中にも「薬物中毒防止」のグループがあり、世界各国で取り組みが行われています。ニューヨーク州のロータリー会員が海外のロータリークラブと協力し、薬物依存というアメリカが抱える深刻な問題に立ち向かったと言う記事が、国際ロータリーのホームページに記載されておりました。少し長くなりますが、記事の内容を紹介させていただきます。

ロータリー会員であるラナ K. ルーフさんは、薬物の過剰服用で亡くなった若い男性の葬儀に参列する機会に見舞われました。その際、「ショックと悲しみで体が震え、心の痛みで体が貫かれるようだったが、同時に、何か行動を起こさなくてはならないという気持ちになった」そうです。

そこでルーフさんはすぐさま、クラブの仲間やほかの地元クラブと連絡を取り、どうすれば、この問題に対応できるかを問いかけました。数か月をかけて調査を行い、保健機関、薬物乱用の専門家、教育関係者、マスコミ専門家の意見を聞き、ロータリー財団のグローバル補助金 10 万 7,000 ドル(約 1170 万円) のプロジェクトを計画しました。

そしてそのプロジェクトに、メキシコ、カナダのロータリークラブが、さらにインドの 2 つのロータリークラブが協力を申し出、多くの寄付を寄せてく

れました。現在の薬物危機は、米国の歴史を振り返ってみても致命的な状況であり、米国疾病対策センターは、薬物過剰服用による死者が1日130人以上、依存に苦しむ人は何百万人にも上ると推定しています。2011年以来、米国での薬物による死者数は銃器、自動車事故、自殺、殺人による数を上回っています。ニューヨーク州においては死亡事故の主な原因です。

子どもや10代の青少年も例外ではなく、日本の高校三年生にあたる子どもたちの約4分の1が、何らかの形で処方薬物に接触した経験を持ちます。彼らこそ薬物について学び、保護されなくてはならない一番の対象者だとルーフさんは強調します。

そこで一年半をかけ、グローバル補助金によって11の高校から約50人の高校生を集めた一連の週末セミナーを行いました。彼らは薬物に手を出さないための知識や危険性を学びました。さらに、このプロジェクトに参加したロータリークラブは、一般の人びとの認識を高めるためのキャンペーンをあちこちで行い、そこで薬物乱用の兆候や症状、処方薬を安全に処分するための回収箱の場所を教える地元の電話情報サービスなど、重要な情報を伝えました。また、自分たちで60,000枚以上の折込チラシ、パンフレット、ポストカードを作成し、配布をしました。

一人のロータリアンの「何か行動を起こさなければ」という思いが、国際的な援助を動かす大きなプロジェクトとなったと言う記事でした。

そしてこの記事は、ルーフさんの次の言葉で締めくくられています。

『一つでも命を救えるなら、やる価値があるんです』

ロータリークラブらしいこの記事のご紹介をもって、本日の挨拶と代えさせていただきます。

幹事報告

森 豊 直前幹事

1. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ

亀山RC：12月16日（月）⇒14日（土）

クリスマス例会のため、たらふく亀山エコー店

12月30日（月）特別休会

鈴鹿RC：2020年1月1日（水）法定休日

1月8日（水）18時新春祈願参拝・新年例会のため深田神社・海の幸 魚長

1月22日（水）12時～職場例会のため大日本住友製薬鈴鹿工場

2. 一般財団法人 比国育英会バギオ基金様より、2018年度事業報告書ならびに基金への寄付のお願いが届いております。



出席報告

伊藤義一 出席委員

正会員39名中18名出席。

出席率：60.00%

ニコニコボックス報告

岸本春雄 会員

※多額

順不同・敬称略

※河田勝正：ものの本に依れば、長寿と言うか、80歳を傘寿（サジウ）と呼ぶ。私も15日の誕生日に80歳となる。心残りはいまだ少し女の子との交際を－これは不謹慎な思考形態であろうか？

※加藤 稔：昨日、初ホールインワンをしました。

大泉源之：本日、都合により欠席させていただきます。

服部高宣：本日会員宅話宜しくお願い致します。

野間芳実：本日の卓話楽しみにしています。

若林忠義：寒暖の差が激しい中、風邪もひかずに感謝しています。

世古口弘子：今回の風邪は参りました。気力で頑張ります。

岸本春雄：本日の皆さんの卓話楽しみにしています。加藤君ホールインワンおめでとう。

久志本敦史会員：



本日のプログラム

「会員卓話」

順不同

服部高宣会長：



桃井力生会員：

